

エターナルディーバの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 辻牧場 育成牧場 辻牧場・BTC(予定)



祖母は砂界に栄誉を刻んだ名牝、豪華なクロスが世界への夢を語る

現時点における馬体の特徴と適性

母は、リーディングサイアー、リーディングBMSの両タイトルを持つ大種牡馬キングカメハメハ産駒です。同時に、JPN2エンプレス杯、JPN3クイーン賞、JPN3マリンCと交流ダート重賞を3勝しJBCレディスクラシックを連覇したミラクルジェンドの娘。叔父にはG1東京大賞典馬ローマンジェンドがおり、現役時は阪神D1800mの3歳未勝利戦の1勝に終わりましたが、その繁殖生活には大きな期待が寄せられています。本馬は第2仔となる牝駒。父にはG1チャンピオンズCなど、ダートG1、JPN1を計4勝した“砂の王者”クリソベリルが配合されました。まさしく、ダート競馬の申し子ともいえる血統背景の持ち主です。首から背中、腰、トモにかけての美しいライン、程よく胸筋が付いた胸前、形状の良いトモ、伸びやかな胴、脚向きが綺麗な前肢、飛節がよく伸びる後肢といったセールスポイントがある馬体は、骨格の良さと同時に、筋肉、靭帯のしなやかさも保持しています。仕上がりが早く、2歳夏にはデビュー戦を迎えられるはず。ダイナミックで伸びやかな走り、ダートのマイル〜中距離重賞戦線を賑わせてくれそうですが、芝との二刀流も期待できる素養を感じます。

田中克典調教師コメント

血統の額面はパワータイプの印象を受けます。母系もダート寄りなので、基本線はダートや力の要る芝がいいのかも知れません。ただ実馬を見ると、脚が長めで軽さを感じる馬体。捌きの軽い歩様からも、スピードがありそうで芝にも適応できるイメージが湧きました。父の初年度産駒なので、どのようなタイプを出すか分かりませんが、現役時の印象や血統から大物を輩出する下地を持っているように思います。今後の成長を見届け、適性を探っていきましょう。本馬を含め、大きいレースに勝つ事が目標ですが、それぞれの馬の個性を掴みながら、先々を見据えた上で競馬に使っていくことが大前提。「健康でいい馬を育てられる調教師になりなさい」という藤澤先生の言葉を大事に思いながら、目の前の1勝だけではなく、広い視野で馬の一生を見ていける調教師でありたいと考えています。

クリソベリル	ゴールドアリュール	*サンデーサイレンス	Halo
Chrysoberyl	Gold Allure	Sunday Silence	Wishing Well
鹿 2016	栗 1999	*ニキーヤ	Nureyev
クリソプ्रेस	Chrysoptase	Nikiya	Reluctant Guest
黒鹿 2002	*エルコンドルパサー	Kingmambo	
エターナルディーバ	クリソプ्रेस	El Condor Pasa	*サドラーズギャル
Eternal Diva	Chrysoptase	Riverman	
栗 2016	黒鹿 2002	*キャサリンパー	Regal Exception
ミラクルジェンド	Miracle Legend	Catherine Parr	Mr. Prospector
栗 2007	*パーソナルジェンド	Personal Legend	Miesque
King Kamehameha	Kingmambo	Manfath	Pilot Bird
鹿 2001	*マンファス	Manfath	Pilot Bird
エターナルディーバ	Kingmambo	Manfath	Pilot Bird
Eternal Diva	Kingmambo	Manfath	Pilot Bird
栗 2016	フジキセキ	*サンデーサイレンス	
ミラクルジェンド	Fuji Kiseki	*ミルレーサー	
Miracle Legend	Fuji Kiseki	Awesome Again	
栗 2007	*パーソナルジェンド	Personal Legend	Highland Legend

サンデーサイレンス:S3×M4 Kingmambo:M3×S4 Nureyev:S4×M5



管理予定調教師

田中克典調教師(栗東)

◆1987年8月12日生 ◆2021年開業(4年目) ◆JRA通算81勝 ◆JRA重賞1勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

- リカンブール:中山金杯(G3)
- ロッシュローブ:門司S、エルムS(G3)3着
- ピンハイ:チューリップ賞(G2)2着、オークス(G1)4着
- エンベザー:センテナリアルパークS、ニュージールランドT(G2)4着
- リチュアル:竹田城S、プリアントS(L)2着
- ラヴィータエベラ:豊前S
- ゴールダンスナツ:琵琶湖特別、阪神大賞典(G2)5着
- レッドエランドール:竜飛崎特別
- マナウス:渡鳥特別
- インザモーメント:アザレア賞、きさらぎ賞(G3)4着



ファミリー(母系)

母の父 **キングカメハメハ**は早来産、最優秀3歳牡馬、7勝、ダービー-JPN1。総合・2歳チャンピオンサイアー。BMSチャンピオン。主な産駒:ドゥラメンテ(ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】ワグネリアン(ダービー-G1)、ウシュバテソ(ドバイワールドC-G1)、ジオグリフ(皁月賞-G1)、プラストワンピース(有馬記念-G1)、デアリングタクト(牝馬三冠)、ソダシ(桜花賞-G1)

母 **エターナルディーバ**(16 キングカメハメハ) 1勝。本馬は第2仔。産駒ミラクルメイキング(22 牡 栗 *ノヴェリス)未出走

祖母 **ミラクルジェンド**(07 フジキセキ) 5勝、レバードS-L、関越S-L、あおぎりS、東海S-G2 5着、南関東②7勝、エンプレス杯-JPN2、同3着、クイーン賞-JPN3、マリンC-JPN3、JBCレディスクラシック-L(2回)、レディスプレリュード-L(2回)、TCK女王盃-JPN3 2着、スパーキングレディーC-JPN3 3着、ジャパンダートダービー-JPN1 4着、帝王賞-JPN1 5着、岩手②入着、マーキュリーC-JPN3 5着。産駒

グレートタイム(牡 キングカメハメハ) 5勝、仁川S-L、ブラジルC-L、同2着、夏至S、ユニコーンS-G3 2着、鳳雛S-L 2着、カノーブスS-OP 2着、東海S-G2 5着、南関東②入着、ジャパンダートダービー-JPN1 3着

ミラクルティアラ(牝 *ヘニーヒューズ) 4勝、上総S、大通公園特別、⑩コンプリートベスト(牝 *エンパイアメーカー) 3勝
タヒチアンダンス(牝 キングカメハメハ) 3勝
サトアレックス(騾 *ヘニーヒューズ) 2勝、高知公3勝、⑩
ラブオブマイライフ(牝 キングカメハメハ) 1勝、南関東公2勝

曾祖母 ***パーソナルジェンド** Personal Legend(00 Awesome Again)米国産、北米6勝、ターンバックジアラームH-G3、Stage Door Betty H-L、De La Rose S、パーソナル エンズンS-G1 2着、ダリアH-G2 2着。産駒

ローマンジェンド:中央・南関東⑩勝、東京大賞典-G1、みやこS-G3、エルムS-G3(2回)、ジュライS-OP、灘S、上賀茂S、チャンピオンズC-G1 3着、かしわ記念-JPN1 3着

ヒロイックテイル: 5勝、プリアントS-L、晩秋S、昇仙峡特別、仁川S-L 3着、東海公入着、名古屋グランプリ-JPN2 2着、⑩
アーバンジェンド: 4勝、蹴上特別
ワセダハーツ: 3勝、興杆特別、⑩

配合診断

砂の王道へ一層のパワー増幅を確認、
新鋭の父を迎え母系に新たな女傑の名を刻印

母エターナルディーバはグレートタイム(ユニコーンS2着、ジャパンダートダービー3着)の全妹にあたり、自身もダート1800mで勝ち星を挙げました。2代母ミラクルジェンドはJBCレディスクラシック2連覇、エンプレス杯(Jpn2)優勝など砂の牝馬重賞を総なめにした名牝。3代母パーソナルジェンドはミラクルジェンドのほかにローマンジェンド(東京大賞典)、ヒロイックテイル(ダート5勝)などを産んだ名繁殖牝馬です。父クリソベリルはダートの名種牡馬ゴールドアリュールの代表産駒で、チャンピオンズC(G1)、帝王賞(Jpn1)などを制して最優秀ダートホースに選出されました。本馬はKingmambo 4×3など、父クリソベリルのパワーを増幅した配合構成。牝馬とは思えないような力強い脚捌きで、ダート中距離の重賞戦線を駆ける姿が今から想像できます。